

# 平成 29 年度

## 日本の紅(あか)をつくる町連携推進本部 事業実績報告

### 1. 生産振興

(1) 紅花生産技術力の向上を図るための生産者研修会の開催。

① 6月 30 日(金)「紅餅生産講習会」 24 名参加

② 10月 11 日(水)「紅花生産者会議及び紅花畑土づくり講習会」  
24 名参加

③ 「日本農業遺産認定を目指す紅花シンポジウム」の開催

目的 「紅花の日本農業遺産認定」に向けた取り組みの一環として、  
昨年7月実施した、生物多様性調査・土壌肥沃度調査について、  
紅花生産者、県内紅花生産市町関係者等に報告し共有することにより、  
紅花生産意欲の向上と生産地間のネットワーク構築、  
日本農業遺産の認定に向けての理解を深める

日時 平成 30 年 2 月 21 日(火) 会場 あゆーむ 参加者 70 名

内容 講演 演題「200 年 最上紅花を活かして 22 世紀へ繋ぐ技」

講師 伊勢半本店本紅事業部 部長 島田美季氏

解説 「生物多様性調査、土壌肥沃度調査結果から」

講師 山形県農林水産部園芸農業推進課

野菜花き振興主査 高橋志津氏

(2) 紅花生産者の所得向上を図るため、生産量に応じた支援を実施

① 堆肥支援 22 個人 3 団体 事業費 510,000 円

H29.10.18~H30.3(@4t/10a) 410a 170t

② 加工出荷奨励金 20 個人

紅餅 86.5kg すり花 2.0kg 乱花 28.65kg 449,925 円

(3) 紅花圃場の生物多様性調査・土壌肥沃度調査分析

① 調査概要と結果

☆ 生物多様性調査 白鷹町十王地区(紅花圃場)、畔藤地区(紅花圃場・ネギ圃場)にお  
いて捕獲した生物の個体数を調査比較

⇒ 紅花圃場の方がネギ圃場に比べ多くの種類の昆虫が捕獲された

⇒ 多様な生き物に生息環境を提供

☆ 土壌肥沃度調査分析 白鷹町十王地区(紅花圃場)の土壌をサンプルとして分析

⇒ 19 項目について調査 12 項目で適正

⇒ 窒素有機物の分解能力が高く、最大保水容量が大きい

(4) 紅花と他品目との融合による新商品の開発、販売

① 9月 11 日(月)「シラタカ・レッド商品開発セミナー・コマーシャルシートの作成」

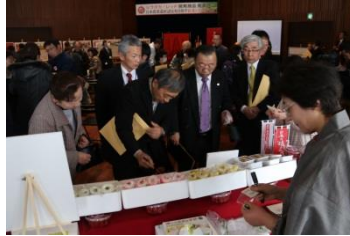
12 名参加 (10 社・10 品)



②「シラタカ・レッド商品開発発表会並びに即売会」の開催(開発商品別紙)

日時 平成30年2月21日(火) 会場 あゆむ 参加者 150名

内容 「シラタカ・レッド」商品9社9品目の発表と即売会



③「シラタカレッド食材活用事業」

「春を待つ“SHIRATAKA RED”ディナー 馬渡シェフと味わう 白鷹の宝物」開催

目的 昨年度、「紅花の持つ特性を、食を通じて多くの方に知っていただく」との取り組みの中で、東京芝浦、「リストランテ・ラ・チャウ」馬渡剛シェフに、紅花生産農家やシラタカ・レッド食材の生産者宅などご覧いただき、当町の食材を活用した「白鷹の食材を使ったしらたか産地フェア」を開催いただいた。今回は、その「しらたか産地フェア」の再現と、「シラタカ・レッド」のメニューの提案をお願いしたものを。

日時 平成30年2月9日(金) 会場 パレス松風 参加者 100名



## 2. 観光振興

(1) エクスカーション、エージェントへのプロモーションの実施。

① 夏のしらたかエクスカーション

7月19日(水)～20日(木) 5社7名参加

② プロモーション

10月11日(水)～12日(木)・1月19日(金)

③ レシピ集「ごっつおうしらたか」配布 1,000部

④ 修景用紅花畑の設置(町委託事業) 5か所 149a 1,496,000円

(2) 紅花 colors・紅花まつりの開催

① 7月2日(日)～7月30日(日) 紅花 colors 入込 1,500名

② 7月8日(土)～9日(日) 紅花まつり 入込 3,400名

(3) 日本の紅(あか)をつくる町戦略会議の開催

・12月21日(木) 19名出席

・2月9日(金) 17名出席



(4)シラタカ・レッドイメージアップ作戦

①シラタカ・レッドフェア in 自由ヶ丘(ミニトマト等農産物・白鷹銘菓販売・アンケート実施)

8月19日(土)・20日(日)、9月9日(土)、10月7日(土)・8日(日)・9日(祝・月)



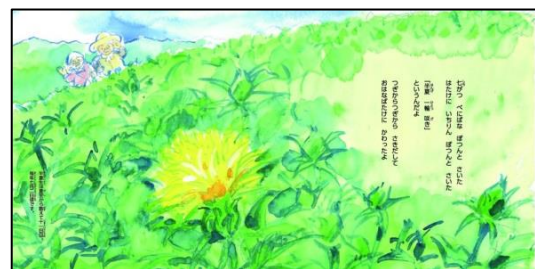
②シラタカ・レッドダンスフェスタ in 産業フェア 2017

11月5日(日) 5チーム60名エントリー ☆ダンスレッスン 130名参加



③ 販促品の製作 オリジナルバンダナ・ミニのぼり・うちわ

④ 絵本「しらたか ベにばな ものがたり ベにばなふしぎ」制作 1000部



⑤ 福島県をターゲットにしたプロモーション

⑥ 「日本の紅(あか)をつくる町」ポスター製作 5000部

⑦ 販促品「日本の紅(あか)をつくる町」反射材製作 500個